

【あいサポート運動の概要】

1 概要

- ・あいサポート運動とは、多様な障がいの特性を理解し、障がいのある方への必要な配慮などを理解して、困っている様子を見かけたら、一声をかけるなど、「ちょっとした手助けや配慮」をすることにより、誰もが住みやすい地域社会（共生社会）をめざす運動。
- ・あいサポート運動は、平成21年11月に鳥取県で始まり、本市は、平成29年11月に鳥取県と協定書を締結し、あいサポーターの養成の等、あいサポートの輪を広げていく取組を進めている。

2 あいサポーターになるためには

- ・「あいサポート研修」の受講が必要。
- ・受講終了者にあいサポートバッジを交付する。

3 あいサポート研修とは

【研修内容（約75分）】

- ・あいサポート運動についての説明
- ・障がいの理解についての説明
- ・多様な障がいの特性について理解するためのDVD視聴
- ・「障がい理解ハンドブック」の説明
- ・あいさつなどの簡単な手話講座 等

【本市職員】あいサポーター研修実績（H30～R2実績）

H30		R1		R2	
福祉局	172人	福祉局	189人	住之江区	33人
住之江区	23人	住之江区	16人	こども青少年局	13人
旭区	54人	財政局	39人		
鶴見区	35人	西淀川区	35人		
此花区	24人	経済戦略局 中央卸売市場	200人		
		東成区	175人		
合計	308人	合計	654人	合計	46人